

2026 年 3 月 12 日

**世界21カ国で5億食以上のフードロス削減を実現してきた
世界No1※北欧発フードロス削減アプリ「Too Good To Go」が
【かっぱ寿司】と日本の回転寿司チェーン初のタッグ
“おいしいを無駄にしない選択肢”を、お得に楽しめる新しい体験をご提供
2026 年 3 月 12 日(木)より東京都内「練馬貫井店」「南池袋店」で開始**

コロワイドグループのかっぱ寿司（カッパ・クリエイト(株) 本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：山角豪）は、北欧発の世界 No.1※フードロス削減アプリ「Too Good To Go（トゥー・グッド・トゥー・ゴー）」と連携し、“おいしいを無駄にしない”新しい取り組みの実証実験を、2026 年 3 月 12 日（木）より東京都内の練馬貫井店・南池袋店にて開始いたします。

本取り組みでは、アプリを通じて人気の寿司メニューやサイドメニュー、スイーツなどをお得に提供しながら、食品ロス削減をお客様とともに進めていく、新しい「おいしい選択。」の体験を広げてまいります。

かっぱ寿司では、ご注文をいただいてから調理することで、できたてのおいしい商品をお客様にお届けする取り組みを続けてきました。その一方で、社会全体で食品ロス削減への関心が高まるなか、外食企業にも「おいしさ」と「持続可能性」を両立する取り組みが求められています。

今回の取り組みは、アプリを通じてお客様にも気軽に参加いただきながら、まだおいしく食べられる商品を活かし、環境にもやさしい選択肢を広げていくものです。

「おいしいを無駄にしない」。そんなシンプルで前向きな選択を、お得で楽しい体験として提供してまいります。

「Too Good To Go」は、欧州・北米・アジアなど世界 21 カ国で展開し、5 億食以上の食品ロス削減を実現してきた実績を持つサービスです。日本国内でも外食・小売など多くの企業が導入を進めており、かっぱ寿司では今回の取り組みを通じて、お客様・地域社会とともに取り組むフードロス削減の新しい形を模索してまいります。

かっぱ寿司はこれからも、お食事の時間がもっと楽しくなるよう、様々な取り組みを通して毎日のワクワクを皆様と一緒に積み重ねてまいります。

世界 No.1※：フードロス削減アプリにおけるユーザー数の世界 No.1 調査

- ・調査期間：2025 年 10 月時点
- ・調査対象プラットフォーム：最大 65 か国にまたがる B2C 向けフードマーケットプレイス 88 社
- ・調査方法：各競合について、ニュースフィード、プレスリリース、公式サイトにて公開されたユーザー数情報を調査（Too Good To Go 社調べ）



【おいしいを無駄にしない【Too Good To Go】サービス概要】

- ・実施期間：2026 年 3 月 12 日（木）～
- ・フードロス削減アプリ「Too Good To Go」
URL：<https://www.toogoodtogo.com/ja>
- ・実施店舗：練馬貫井店 <https://www.kappasushi.jp/shop/0302>
南池袋店 <https://www.kappasushi.jp/shop/0624>
- ・対象商品：『かっぱのシャリドーナツ きな粉（2 個）もしくは（5 個）』『かっぱのシャリドーナツ メロンパン味（2 個）もしくは（5 個）』『香ばし炙りおにぎり』『まぐろ（6 貫）』『サーモン（6 貫）』『活〆はまち（6 貫）』『びん長まぐろ（6 貫）』『活〆真鯛（6 貫）』『国産炭焼きかつおたたき（6 貫）』『中とろ（6 貫）』を通常販売価格の 30%～50%OFF にて販売いたします。（※商品・価格は時期や店舗により変更いたします）

かっぱ寿司のサステナブルな「おいしい選択。」

かっぱ寿司は、「おいしい」を無駄にしない選択肢を、お客様とともに広げていきます。SDGs12（つくる責任・つかう責任）では、まだおいしく食べられる商品を活かし、むだを減らす取り組みを進めていきます。SDGs13（気候変動）では、廃棄物を減らすことで環境負荷の低減に貢献します。そして SDGs17（パートナーシップ）では、フードロス削減アプリ「Too Good To Go」との連携を通じて、社会全体で取り組むフードロス削減の輪を広げていきます。

【Too Good To Go について】

Too Good To Go は、余った食品に価値を見出し、食品廃棄物のない地球を目指す、デンマーク発のソーシャルグッドカンパニーです。欧州、北米、アジア太平洋地域など 21 カ国で、1 億 2,000 万を超える登録ユーザーと 18 万のパートナーとともに、世界最大のフードロスマーケットプレイスを展開しています。グロサリーストア、ベーカリーカフェ、カジュアルレストラン、ファストフード、食品メーカーや卸業者など、幅広い業態と提携しており、Carrefour、ALDI、ユニリーバ、スターバックス、Whole Foods Market、SPAR、PAUL Group などが参加しています。

Too Good To Go Japan 株式会社 会社概要

会社名： Too Good To Go Japan 株式会社

代表取締役： 大尾嘉 宏人

事業内容： フードロス削減アプリ「Too Good To Go」の運営

設立： 2015 年（デンマーク本社）、2025 年（日本法人）

会社 HP：<https://www.toogoodtogo.com/ja>

■コロワイドグループのサステナビリティについて

コロワイドグループでは、サステナビリティ基本方針に従いステークホルダーの期待や要請に応え、持続可能な社会への貢献と企業価値向上を目的に、コロワイドグループとして重点的に取り組むべき 5 つのマテリアリティ（重要課題）として、「地球環境への貢献」「食の安全・安心の提供」「働く仲間との成長と多様性の尊重」「地域・社会への貢献」「経営基盤の強化」を特定し、これらの取り組みを進めております。

今後も地域・社会との共生を目指し、コロワイドグループとしてのサステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

コロワイドグループのサステナビリティ：<https://www.colowide.co.jp/sustainability/>